

ソリフェナシンコハク酸塩 OD錠 2.5mg 「トーワ」の
安定性に関する資料

東和薬品株式会社

1. 加速試験¹⁾

■目的

ソリフェナシンコハク酸塩 OD 錠 2.5mg「トーワ」の安定性を確認するため、加速試験を実施した。

■結果

包装形態：PTP 包装し貼り合わせアルミ箔包装した製品(乾燥機能付き脱酸素剤入り)

試験条件：40℃、75%RH、3ロット(n=3)

試験項目	開始時	6 箇月
性状	帯褐黄色の顆粒を含む淡黄色の口腔内崩壊錠	同左
確認試験	適合	同左
純度試験	規格内	同左
製剤均一性	適合	同左
崩壊時間(秒)	9~26	13~20
溶出率(%)	79.3~98.3	82.3~101.9
含量(%)	100.2~103.1	98.6~103.0

包装形態：ガラス瓶に入れた製品(乾燥機能付き脱酸素剤入り)

試験条件：40℃、75%RH、3ロット(n=3)

試験項目	開始時	6 箇月
性状	帯褐黄色の顆粒を含む淡黄色の口腔内崩壊錠	同左
確認試験	適合	同左
純度試験	規格内	同左
製剤均一性	適合	同左
崩壊時間(秒)	9~26	12~22
溶出率(%)	79.3~98.3	76.9~97.9
含量(%)	100.2~103.1	99.4~101.2

■考察

最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度 75%、6 箇月)の結果、ソリフェナシンコハク酸塩 OD 錠 2.5mg「トーワ」は通常の市場流通下において 3 年間安定であることが推測された。

2. 無包装状態における安定性²⁾

■目的

ソリフェナシンコハク酸塩 OD錠 2.5mg「トーワ」の無包装状態における安定性を確認するため、苛酷条件下における試験を実施した。

■結果

《試験条件》

温度：40℃、遮光、気密容器

湿度：25℃、75%RH、遮光、開放シャーレ

光：25℃、60%RH、3000lx 散光下、シャーレに入れ、ラップで蓋をしたもの

試験項目	開始時	温度	湿度	光
		3箇月	3箇月	120万lx・hr
外観	帯褐黄色の顆粒を含む淡黄色の口腔内崩壊錠	変化なし	変化なし	変化なし
含量	規格内	変化なし	変化なし	変化なし
規格：95.0～105.0%	101.6%	102.9%	101.9%	101.1%
硬度*	規格内	変化なし	変化なし	変化なし
規格（参考値）： 20N以上	29N	33N	28N	30N
崩壊性	規格内	変化なし	変化なし	変化なし
溶出性	規格内	変化なし	変化なし	変化なし
類縁物質	規格内	変化なし	変化なし	変化なし

※1N=0.102kgf

注)「(社)日本病院薬剤師会：錠剤・カプセル剤の無包装状態での安定性試験法について(答申)、平成11年8月20日」を参考に評価した。

【評価基準】

分類	外観	含量	硬度	崩壊性 溶出性 類縁物質
変化なし	外観上の変化を、ほとんど認めない場合	含量低下が3%未満の場合	硬度変化が30%未満の場合	規格値内の場合
変化あり (規格内)	わずかな色調変化(退色等)等を認めるが、品質上、問題とならない程度の変化であり、規格を満たしている場合	含量低下が3%以上で、規格値内の場合	硬度変化が30%以上で、硬度が2.0kgf(20N)以上の場合	
変化あり (規格外)	形状変化や著しい色調変化等を認め、規格を逸脱している場合	規格値外の場合	硬度変化が30%以上で、硬度が2.0kgf(20N)未満の場合	

3. 引用文献

- 1) 東和薬品株式会社 社内資料：加速試験(M71073-1)
- 2) 東和薬品株式会社 社内資料：無包装状態における安定性試験(M71829-1)